

令和6年度（2024年度） 第2回草加市地域経営委員会会議録

1 開催日時

令和7年（2025年）2月6日（木）午前9時30分から午前12時まで

2 開催場所

草加市役所本庁舎8階災害対策室

3 出席者の氏名

- (1) 委員 森勇一委員（副委員長）、原恵美子委員、大谷基道委員、
大久保和敏委員（委員長）、安藤ちづる委員
- (2) 事務局 総合政策部 坂田部長、芝田特命参事（事業総点検・資産活用担当）、
総合政策課 生亀課長、安食副参事（兼）課長補佐、
堀込主査、並木主事、土子主事

4 会議の次第

- (1) 開会
- (2) 議事
事業総点検の結果について
- (3) その他
- (4) 閉会

5 公開・非公開の別

公開

6 傍聴人

0人

7 審議の結果

事業総点検の4次点検の結果について、資料に基づき、事務局より全体の概要及び各テーマの資料・まとめ・改善案を説明した後、各委員から各テーマの改善案に対する意見や評価をいただいた。

8 主な意見

- (1) 事業総点検の結果について
 - ・ 4次点検は市民の意見を引き出せていてよかった。
 - ・ 参加者の地域別の属性について、より地域の偏りがなかったとさらに良かった。
- (2) ゐ1・広報媒体のデジタル化移行のあり方について
 - ・ 現在の広報そうかは評価されているが、予算削減は検討していくべき。
 - ・ 若い世代に草加に住んでもらうために、電子媒体に重点を置くべき。

- ・ 予算を考慮する必要もあるが、全戸配布が望ましい。
 - ・ こどもに広報を知ってもらう機会が必要である。
- (3) ゐ 2・証明書類交付手数料のあり方について
- ・ 交付手数料について、人件費や物価の高騰、近隣自治体とのバランスもあるが、値上げはすべき。
 - ・ 交付一件当たりの経費を市民に示すべき。
- (4) ゐ 3・廃棄物処理・リサイクルのあり方について
- ・ 生ごみ処理機についてコンポストの臭いや肥料として使用できる農地が少ないといった地域特性、需要等を総合的に鑑みると、補助をする必要はない。
 - ・ 学校給食の調理に係る残さについては、調理の段階で、野菜の皮も調理し献立に加えるなど、食育の視点からもアプローチし、残渣（さ）を減らしてみてもどうか。栄養面としてのメリットについても SNS 等を活用し、周知していく必要がある。
 - ・ 食品リサイクルの残渣（さ）については、内訳を把握して、減量する取組が必要である。
- (5) ろ 1・公共施設等利用料のあり方について
- ・ 公共施設等利用料の値上げについては、施設の老朽化による維持管理費用、公共施設の必要性をしっかりと説明することが重要である。
- (6) ろ 2・公共施設駐車場の活用のあり方について
- ・ 駅から近い公共施設については、施設利用者以外の駐車が多いと思われるため、有料化する必要がある。
 - ・ そうか公園については、付近の道路が幹線道路になるため、今後の需要も考えて、立体駐車場にするのもよい。
- (7) ろ 3・奥日光自然の家・山村交流のあり方について
- ・ 奥日光自然の家について、時代に即してない。国に返還した方がよい。
 - ・ 奥日光自然の家について、民営化できないのであれば、廃止でよい。
 - ・ 奥日光自然の家について、安全面の確保、職員の負担から考えても継続するのは難しい。
- (8) は 1・イベント支援のあり方について
- ・ 草加市は祭りが多く、職員負担が大きい。
 - ・ 各種イベントは、成熟していると思うため、精査していくべき段階。
 - ・ イベントの趣旨・目的に応じた見直しを行っていく必要がある。
- (9) は 2・人口減少に対応した地域交通のあり方について
- ・ コスト縮減に向けて検討する必要がある。
 - ・ スーパーマーケットをバス停にするなど、連携するのもよい。
- (10) は 3・ライフステージに応じた祝金・ギフトサービスのあり方について
- ・ 在勤や在住 2 年以上の方への祝金支給も検討すべき。
 - ・ 敬老祝金については、今まで住んでいただいて、市に貢献された方が多いと思うため、金額を減らしてでも、現金を支給した方がよい。
- (11) 事業総点検を踏まえた今後の方向性について
- ・ アウトカム指標の設定についての検討は素晴らしい方向性。

9 審議の概要

詳細な会議録は、市役所情報コーナーで公開する。（概要版）